

1-2-3 爬虫類

現地調査計画

調査の目的

対象事業実施区域及びその周辺に生息する爬虫類の生息状況を把握するため調査を実施しました。

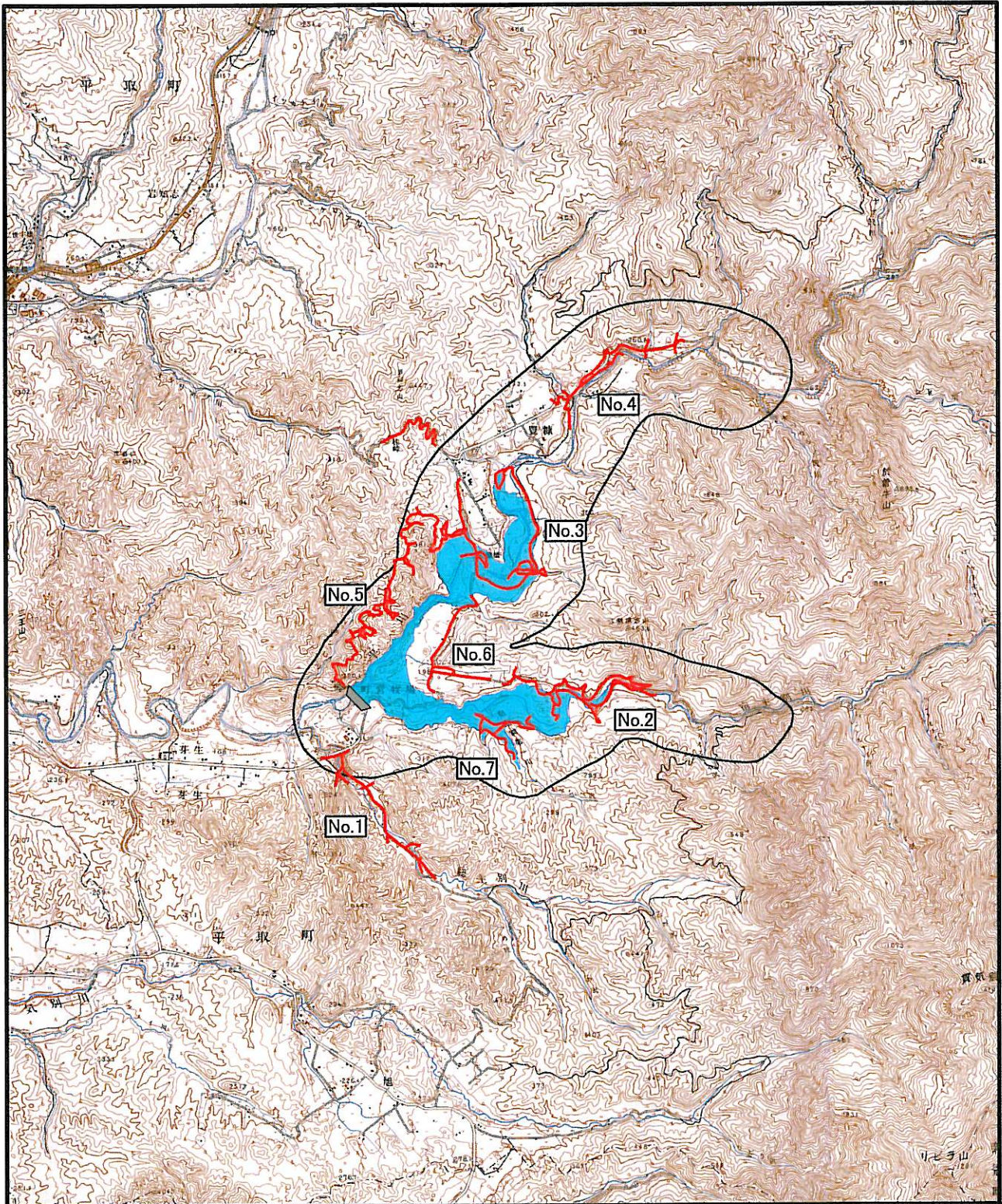
ここでは、平成 16 年度に実施した調査のうち、9 月までの調査結果を報告します。

調査の方法





調査項目	調査方法	
爬虫類相	任意踏査	調査地の林道、作業道、河原などを踏査し、個体及び痕跡等の確認を行った。爬虫類の成体、脱皮殻、卵、死体等が確認された場合には、種名、確認地点等を記録した。

調査日程

調査項目	調査時期
爬虫類相	平成 16 年 5 月 26 ~ 28 日
	平成 16 年 7 月 13 ~ 15 日
	平成 16 年 9 月 10 ~ 12 日
	平成 16 年 9 月 24 日



凡例

-  ダム堤体
-  任意踏査 調査経路
-  貯水予定区域
-  調査地域



Scale = 1:75,000

0 1 2 4 km

爬虫類相調査地域・経路

平成 16 年度調査結果

爬虫類相調査

調査の結果、下表に示す 4 科 6 種の爬虫類が確認されました。

科名	種名
トカゲ	トカゲ
カナヘビ	カナヘビ
ヘビ	シマヘビ
	ジムグリ
	アオダイショウ
	ヘビ科の一種
クサリヘビ	マムシ
4 科	6 種

特に多く確認されたのはカナヘビ、シマヘビ、アオダイショウで、カナヘビは調査地点 1～4 で合計 27 個体が確認されました。シマヘビは調査地点 2～5 で合計 8 個体が確認されました。アオダイショウは調査地点 1～3 で合計 5 個体が確認されました。

調査地点 調査時期 種名	No.1			No.2			No.3			No.4			No.5	No.6	No.7	その他	計
	5月	7月	9月	5月	7月	9月	5月	7月	9月	5月	7月	9月	9月	9月	9月	9月	
トカゲ										1	1						2
カナヘビ	4	1	4	4	4	5	2				1	2					27
シマヘビ				1	2			1	1		2			1			8
ジムグリ						1											1
アオダイショウ		1		1	1		1	1									5
ヘビ科の一種										1							1
マムシ				1													1
合計 種数	1	2	1	4	3	2	2	2	1	2	3	1	-	1	-	1	6
合計 個体数	4	2	4	7	7	6	3	2	1	1	4	2	-	1	-	1	46

重要な種調査

確認された爬虫類について、重要な種は確認されませんでした。